



2022年10月31日

各 位

会 社 名 東北特殊鋼株式会社
代 表 者 代表取締役社長 成瀬 真司
(コード番号 5484)
問 合 せ 先 総務人事部長 高橋 隆行
(TEL 0224-82-1010)

第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2022年5月13日に公表しました2023年3月期第2四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）の業績予想と、本日公表の同実績に下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異について

(1) 2023年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,100	百万円 630	百万円 670	百万円 480	円 銭 63.75
実績(B)	10,477	787	870	670	89.04
増減額(B-A)	377	157	200	190	—
増減率(%)	3.7	25.0	29.9	39.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	9,756	1,143	1,147	843	111.99

(2) 差異の理由

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、半導体等の部品不足の影響を受け、主要な需要先である自動車産業向けが依然として厳しい受注環境が続いた中、売上高は、数量面では引続き低調に推移しましたが、金額面では原材料市況の高騰影響を販売価格へ転嫁したことにより当初予想を上回りました。

また、利益面につきましては、原材料・エネルギーコストの上昇が一層高まりましたが、当初前半に計画していた老朽化修繕等の固定費が第3四半期以降に後ろ倒しになったこと等から、当初予想を上回る結果となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点で前回公表の業績予想に変更ありません。

以 上